



地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所
生物多様性センター 担当：近藤・幸田・小田
TEL：072-833-2770 FAX:072-831-0229

プレスリリース

令和元年7月26日 14:00

府政記者会 各位
大阪科学・大学記者クラブ 各位
枚方記者クラブ 各位

生物多様性センター
企画展「脅かされる私たちの暮らし～迫りくる特定外来生物～」
を開催します！

- 外来生物の侵入は、日本の生物多様性や、私たちの生活に欠かせない生物多様性の恵みを低下させる主要因の一つであり、その対策は世界的に大きな社会問題となっています。
- 外来生物の中でも、とくに日本の生態系や人の健康、農林水産業への影響が深刻なものは、外来生物法により特定外来生物に指定されています。
- 大阪ではこれまでも、特定外来生物であるオオクチバスやアライグマなどによって、淀川などに棲む魚たちや農作物への被害が大きな問題となってきました。さらに近年は、ヒアリによる人身被害や、クビアカツヤカミキリによるサクラの衰退など、新たな特定外来生物の侵入が相次いでおり、私たちの生活が次々に脅かされています。
- 今回の企画展では、生物多様性センターが実施する特定外来生物対策のための調査研究について紹介するほか、どのような特定外来生物が大阪に生息し、どのような影響を及ぼすのかについて、生きた個体の展示や、標本の展示を通してお伝えします。
- 夏休み中の子どもたちにも、外来生物について正しい知識を身につけてもらえるよう、クイズ企画も用意しています。

【概要】

●企画展「脅かされる私たちの暮らし～迫りくる特定外来生物」（入場無料）

展示期間 2019年7月30日（火）～9月27日（金）

展示場所 大阪府立環境農林水産総合研究所 生物多様性センター
本館内企画展示エリア（寝屋川市木屋元町10-4）

▼特定外来生物の生体展示

- ・オオクチバス
- ・コクチバス
- ・カダヤシ
- ・チャネルキャットフィッシュ
- ・ウシガエル
- ・クビアカツヤカミキリ
- など

▼特定外来生物のはく製・標本展示

- ・アライグマ
- ・ヌートリア
- ・台湾リス
- ・オオカワデシヤ
- ・ナガエツルノゲイトウ
- など

▼生物多様性センターで取り組む調査研究紹介

▼クイズで学べる外来生物

外来生物について楽しみながら学べる
クイズを用意しています！
クイズに正解した人には、
外来生物缶バッジをプレゼントします。
夏休みの自由研究にも！



など

【生体展示予定の特定外来生物の一例】



オオクチバス



チャネルキャットフィッシュ



アライグマ



クビアカツヤカミキリ



ウシガエル



ナガエツルノゲイトウ